

第36期小金井市公民館運営審議会第4回審議会 会議録（要点記録）

会 議 名	第36期小金井市公民館運営審議会第4回審議会		
事 務 局	公民館		
開 催 日 時	令和4年3月17日（木）午前10時00分から午前11時30分		
開 催 場 所	Webex meeting 利用のオンライン +小金井市公民館本館学習室B		
出 席 委 員	渡邊委員長 新井副委員長 嵯峨山委員 橋本委員 大久保委員 川原委員 坂内委員 吉田委員		
欠 席 委 員	浅野委員、本川委員		
事 務 局 員	鈴木公民館長 中川庶務係長 大久保事業係長 山崎緑分館長		
貫井北・東分館事業運営受託者	NPO法人市民の図書館・公民館こがねい 鈴木分館長		
傍 聴 の 可 否	可	傍 聴 者 数	0名
傍聴不可・一部不可の場合は、その理由			
会 議 次 第	<p>1 報告事項  ア 新任委員の紹介  イ 都公連委員部会運営委員会について  ウ 公民館事業の報告について</p> <p>2 審議事項  ア 公民館事業の計画について</p> <p>3 その他</p> <p>配付資料  送付資料  (1) 第2回公民館運営審議会会議録（要点記録）  (2) 第36期公民館運営審議会委員名簿  (3) 都公連委員部会運営委員会について（嵯峨山委員作成）  (4) 公民館事業の報告  (5) 公民館事業の計画  (6) 月刊こうみんかんNo.566、567  (7) きたまち空間 第65号、66号  (8) ひがしちょう空間 第49号  (9) K I T A M A C H I ユース vol. 57、58  (10) 図書館だより 第65号</p>		

## 1 報告事項

### ア 新任委員の紹介

#### 【鈴木公民館長】

- ・新任の委員として、大久保委員が選任された。
- ・小金井市小中学校PTA連合会から、大久保委員のご推薦を頂き、令和4年1月11日開催の教育委員会定例会で委員の委嘱がなされた。

### イ 都公連委員部会運営委員会について

#### 【嵯峨山委員】

##### ①委員部会第1回研修会について

- ・令和3年12月15日に委員部会第1回研修会を開催した。会場は日野市中央公民館で、小金井市の菅沼さんが講師を務めた。
- ・会場参加は29人、オンライン参加が11人となった。

##### ②東京都公民館第4課題別集会について

- ・令和2月11日に東京都研究大会第4階建別集会を開催した。
- ・事例報告と助言者の発表等があり、委員部会の委員だけが視聴する形で実施した。

##### ③その他

- ・来年度は委員部会で加盟市11市の情報公開を都公連ホームページで行うかの検討をする予定である。
- ・日野市公民館で「出前公民観」という面白い取り組みをした。小学校跡地の広場にテントを張り、舞台を作って、公民館サークルや公民館の紹介をする予定である。若年層への公民館の周知という点で参考になるのではないかな。
- ・川原委員：コロナ禍で学校でも屋外を使った取り組みをしている。公民館でも工夫できないか。

#### 【大久保事業係長】

- ・貫井北分館で行っている認知症カフェなどは、アウトドア認知症カフェとして屋外で開催したり、青年学級「みんなの会」でも屋外で活動している。公民館の中だけではなく、外でできることは外で活動することにも取り組んでいる。

### ウ 公民館事業の報告について

## 3 審議事項

### ア 公民館事業の計画について

- ・新井副委員長：各館の特徴や、重点を置いているものがあったら教えてほしい。

#### 【大久保事業係長】

- ・本館は2ヶ月に1回市民映画祭を開催している。これは本館のみの事業である。

- ・これまで本館、貫井南分館、緑分館の3館で行っていた農園の事業を、令和4年度から本館に集約して行う予定である。

#### 【松本貫井南分館長】

- ・貫井南分館は体験型の講座を主に企画している。外に行ったり、何かを作る、体を動かすことを特徴とした企画を企画実行委員と作っている。

#### 【鈴木東分館長】

- ・東分館の特徴は毎週土曜日に行っている「子ども囲碁教室」で、小学1年生から6年生を対象としている。十数年前から継続している事業で、現在20人ほどの参加がある。
- ・1月には囲碁教室に参加している子の1人が日本棋院の4段というかなり難しい段位を取った。
- ・「ひがし赤ちゃんC a f e」では1歳未満の子どもとその保護者を10組ほど集め、講座を行っている。
- ・なるべく社会の課題を早めに市民の皆さんに考えていただくということで、令和元年からSDG sの講座を実施している。

#### 【山崎緑分館長】

- ・緑分館では、「市民がつくる自主講座」として、自分たちでやってみたい講座がある市民を募集して、講師謝礼、保育士謝礼や、公民館の部屋を優先席に使用するような支援をしている。
- ・「生活日本語教室」は他団体に依頼し、緑分館で日本語を教える講座である。

- ・川原委員：貫井北分館の講座数が多いが、直営館と予算が違うのか。また、保育士がつく講座とつかない講座があるのか。

#### 【中川庶務係長】

- ・NPOの創意工夫で多くの講座を実施してもらっている。
- ・保育士謝礼は、保育が必要になりそうな講座であればつけることができるが、限度がある。

## 4 その他

#### 【大久保事業係長】

- ・毎年年度末に利用者懇談会を開催していたが、コロナ禍で2年開催できていない。そこで利用者懇談会に代わるアンケート調査を行うことにした。
- ・3月2日から3月31日までの1ヶ月を実施期間としている。結果については別途報告する。

#### ①オンラインについて

- ・川原委員：最近オンライン開催やハイブリッド開催に取り組む自治体や学校もあるので、公民館でも進むとよい。

#### ②Wi-Fi環境について

- ・坂内委員：貫井北分館のW i - F i について、災害時のみに使うのではもったいないので、使い方のルールを決めた上で、積極的に周知してほしい。

③利用者アンケート調査について

- ・川原委員：公民館に足を運ばない人もいるので、オンラインのアンケートも検討して欲しい。
- ・嵯峨山委員：国立市でもオンラインアンケートを取っている。都公連で結果が紹介されるので、それを発表したい。

【中川庶務係長】

- ・オンラインアンケートについては、市で、L o G o チャットという仕組みを使い出しており、アンケート機能も利用できるようである。これを検討してみたい。
- ・2月24日に東京都公民館研究大会の基調講演の動画を、都公連ユーチューブチャンネルで公開した。日本女子大学の田中雅文先生の基調講演になる。また課題別集会の報告資料も都公連ホームページで見ることができる。

# 第36期小金井市公民館運営審議会第4回審議会

令和4年3月17日（木）午前10時～  
小金井市公民館本館 学習室B

## 次 第

- 1 報告事項
  - (1) 新任委員の紹介
  - (2) 都公連委員部会運営委員会について
  - (3) 公民館事業の報告について
- 2 審議事項
  - (1) 公民館事業の計画について
- 3 その他について

小金井市公民館運営審議会委員名簿（第36期）

令和4年3月17日版

氏名	所属・推薦団体	委員歴	摘要
あさの 浅野 正道	小金井市立小中学校校長会 (第一小学校校長)	2期目	各学校の長
さがやま 嵯峨山 やすお 康夫	小金井史談会	2期目	教育・学術・ 文化団体
はしもと 橋本 りいち 利一	小金井市文化連盟	1期目	教育・学術・ 文化団体
わたなべ 渡邊 たかひで 恭秀	小金井市商工会	3期目	産業団体
ほんがわ 本川 よしみ 交	社会福祉法人 小金井市社会福祉協議会	1期目	社会事業団体
おおくぼ 大久保 ちえ 智絵	小金井市立小中学校PTA連合会	1期目	家庭教育の向 上に資する活 動を行う者
あらい 新井 ひろこ 浩子	早稲田大学 文学学術院文学部講師	2期目	学識経験者
かわはら 川原 みき 美紀	公募市民	1期目	市民
ばんない 坂内 ゆういち 祐一	公募市民	1期目	市民
よしだ 吉田 たかし 孝	公募市民	1期目	市民

(敬称略)

第36期小金井市公民館運営審議会第4回審議会用資料

都公連委員部会運営委員会報告

令和4年2月9日

公運審委員 嵯峨山 康夫

1. 令和3年度第8回委員部会運営委員会 令和3年11月17日(水)14時～16時20分  
日野市中央公民館

報告・協議事項

- (1) 令和3年度委員部会第1回研修会について

12/15 日野市中央公民館 14時～16時 会場参加22名 オンライン参加40名

講師 菅沼七三雄氏

会場設営、役割分担などを検討

- (2) 第58回東京都公民館研究大会 第4課題別集会について

12/11 日野市中央福祉センター 14時～16時

助言者 新藤浩伸(東京大学大学院准教授)

発表者 西東京市、国立市、国分寺市

会場設営、役割分担などを検討

2. 第58回東京都公民館研究大会第4課題別集会 令和3年12月11日14時～16時  
日野市中央福祉センター

事例報告

① 西東京市「フェスティバルをDVDにして上映」 公運審会長西原みどり

② くにたち国際友好会「コロナ禍での国際交流活動」代表 和田幸夫

③ 国分寺市もとまち公民館「市民がつくる講座」～コロナ禍における学生の関わり  
東京学芸大学教育学部 3年岩田京佳・狩野結、4年堀越慧

助言者発表

「私たちはこの2年間で何を経験してきたか」 新藤浩伸(東京大学大学院准教授)

\*\*上記は都公連HPにて3月上旬より掲載予定

3. 令和3年度委員部会第1回研修会 令和3年12月15日14時～16時 日野市中央公民館  
「公民館を育てる仕組み、支える仕組みを考えてみよう」

講師 菅沼七三雄氏

会場参加 29人 (都公連委員部会運営委員11人を含む)

オンライン参加者 11人

- 令和3年度第9回委員部会運営委員会 16時～16時30分

委員部会研修会の反省会 講師を交えての意見交換会

以上

公民館事業の報告

公民館名	事業名	頁	
本館	視聴覚ライブラリー「市民映画会」	1	
東分館	高齢者学級「くりのみ学級」	2～3	
	成人学校	「東京初の日本遺産を学ぶ～靈氣満山 高尾山 人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」	4
		「コミュニケーションから生まれる100文字エッセイ入門～集い・語り・学ぶ～」	5
		「パントマイムライブショー～心も弾む、ぱんっとマイム～」	6
	市民講座	「日本人の民間信仰～その起源と八百万の神たち～」	7
		「方丈記と徒然草を学ぶ」	8
	男女共同参画講座「毎日の暮らしに役立つ、今すぐできるアウトドア防災講座」	9	
緑分館	高齢者学級「みどり・朴の樹学級」	10～11	
	利用団体のつどい「第30回緑センターまつり」	12	
貫井北分館	高齢者学級「はなみずき学級」	13～14	
	青少年教育事業 環境づくり しるべお守り・きたまちだるま	15	
	青少年教育講座 健全育成事業 きたまちホームルーム～レッテル貼りしていませんか？～	16	
	陶芸入門 陶芸入門教室	17	
	成人学校	健康づくり講座 ウォーキングをはじめよう	18
		子ども・子育て支援 家族も自分も元気になる！ポジティブになれるコミュニケーション	19
	市民講座	『泣いた赤鬼』と節分の室礼を楽しむ	20
		北欧の物語とピアノ演奏を楽しむ	21
	男女共同参画講座	ムーミンの物語に魅せられて	22
		パラスポーツと義足の世界	23
	図書館貫井北分室公民館貫井北分館連携事業 第22回ビブリオバトル	24	

# 本館

視聴覚ライブラリー部門

市民映画会

**目的** 「見せられる映画から観る映画へ」をモットーに、生きがいとふれあいのある文化創造の広場づくりをめざす。

## 日程・上映作品・監督・観客数

回	日程	上映作品	監督	観客数(人)		
				午前	午後	合計
542	4/17	まく子	鶴岡 慧子	8	5	13
543	6/19	ゴーストバスターズ	ポール・フェイグ	9	5	14
544	8/21	サーフズ・アップ	アッシュ・ブラノン	11	7	18
545	10/16	金メダル男	内村 光良	17	11	28
546	12/18	ムーミン谷とウィンターワンダーランド	ヤコブ・ブロンスキ イーラ・カーペラン	33	22	55
547	2/19	銀魂 2 掟は破るためにこそある	福田 雄一	11	7	18
			合計	72	57	146

**ところ** 公民館貫井北分館学習室A・B

**参加費** 無 料

**募集方法** 市報(偶数月1日号)、月刊こうみんかん(偶数月号)、チラシ、ツイッター  
当日先着順

**人 数** 延べ参加者146人

**担当企画実行委員** 照井 耕之助、宗像 高子

**担当職員** 金子 康幸

## 担当職員の感想

今年度は、コロナ禍にもかかわらず6回上映ができたことがなりよりでした。コロナが収束し、参加者が増えることを期待したいと思います。

## 参加者の感想

○パペットのムーミンはアニメとはちがう可愛いらしきでとても良かったです。

心あたまるクリスマスのお話でした。

○出演者にひかれて、見させて頂き、来ましたが歴史物、時代物と興味が広がったので、色々な面で楽しませて頂きました。

## 東 分 館

高齢者学級	くりのみ学級
-------	--------

**目 的** 高齢者が豊かに、生きがいをもって暮らすために、地域課題から健康に関する講義など幅広いテーマを提供し、教養の向上及び健康増進を図ります。また、高齢者の居場所づくりの機会を提供すると共に、地域づくり等も視点に入れ実施します。

**日程・内容・講師** 別紙「日程表」のとおり

**場 所** 公民館東分館

**募集方法** 市報4月15日号、月刊こうみんかん4月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター  
申込多数のときは抽選  
往復はがき

**対 象** 60歳以上の市民

**人 数** 募 集 20人 応 募 47人  
受 講 19人（男性6人、女性13人）  
延べ参加者 235人

**担当企画実行委員** 稲垣 芳樹、柏倉 明、熊野 賢三郎、高坂 憲二郎、  
長坂 義明、矢部 響子

**担当職員** 倉本 恵子、浅香 佳代子

**担当者感想** 感染症対策に留意しながら、全16回を終了しました。今年度は野外学習を実施し、体験型学習での学びを深めることが出来、好評でした。また、その他の講座では「ペーパークラフト」、「ストレッチ」等、手や身体を動かす内容のものも楽しく参加していただきました。学習意欲の高い参加者が多く、どのテーマも非常に熱心に受講して下さっている姿が印象的でした。緊急事態宣言下での開催となったため、参加者間の交流を深める機会の提供が少なくなってしまったのが残念でした。次年度も多様な学習の機会を提供していきたいと思っております。

**参加者感想** ○また、くりのみ学級に参加できたら、幸いです。  
○どれも、すばらしい講義でした。ありがとうございました。野外学習が多いといいと思います。  
○初めての参加でした。盛りだくさんで興味がつきませんでした。思いの他、当日、用事が重なりすべての回にできなくて残念！最後になりましたが事務局の方のご親切な対応ありがとうございます。

令和3年度高齢者学級「くりのみ学級」日程表

回	日程	内 容	講 師
1	5/14	開講式 オリエンテーション	進行：職員（公民館東分館）
2	5/28	みんなで楽しむボッチャ体験	どこでもボッチャ隊
3	6/11	小金井の歴史	多田 哲さん （市文化財センター学芸員）
4	6/25	地域研究～NICT 情報通信研究機構見学～	現地解説員（情報通信研究機構）
5	7/2	自動運転とスマートシティ	神崎 洋治さん （IT ジャーナリスト）
6	7/9	小金井市の介護保険制度について	小金井ひがし地域包括支援センター
7	7/16	涼を感じるペーパークラフト	わたなべ ゆみこさん （クラフト脳トレーナー）
8	9/3	高齢者の詐欺被害を防ぐ	市消費生活相談員
9	9/17	笑顔で終活～笑ンディングノート～	生島 清身さん （行政書士・社会人落語家）
10	10/15	可動域を広げるストレッチ（予定）	安川 生太さん（理学療法士）
11	10/22	迫力の文化琴ライブ	沖政 一志さん（文化琴奏者）
12	11/5	北里柴三郎と感染症	森 孝之さん （学校法人北里研究所）
13	11/12	野外学習【バス】 小江戸・川越の文化探訪 ～喜多院、川越城本丸御殿～	現地解説員
14	11/26	地域づくり・仲間づくり ～地元で活躍するサークル紹介～	地域活動団体
15	12/10	<small>エスディージェズ</small> SDGs ってなに？	関 正雄さん （明治大学経営学部特任教授）
16	12/17	閉講式 落語	吉原 朝馬さん（落語家）

全16回、いずれも金曜日、午前10時～正午、野外研修・閉講式は別時間

## 東 分 館

<b>成人学校</b>	<b>東京初の日本遺産を学ぶ</b> <b>～靈氣満山 高尾山 人々の祈りが紡ぐ桑都物語～</b>
-------------	--

**目 的** 日本遺産（Japan Heritage）とは、地域の歴史的魅力や有形・無形の様々な文化財群を総合的に活用し、地域の活性化を図ることを目的とした文化庁が認定する制度です。現在、日本遺産は全国で104か所が認定されていますが、今回東京で初めて認定された「靈氣満山 高尾山 ～人々の祈りが紡ぐ桑都物語～」について、座学と現地を実際に訪れ、その歴史や文化的価値等について理解を深めるとともに広く地域を知ることが目的とし講座を実施します。

### 日程・内容・講師

回	日 時	内 容	講 師
1	11/9（火） 午前10時～ 正午	日本遺産認定ストーリー（前編）①桑都・八王子 ②屈指の山城・八王子城と滝山城 ③桑都の人々と高尾山	八王子市教育委員会 文化財課学芸員 第1回 村山 修さん
2	11/30（火） 午前10時～ 正午	日本遺産認定ストーリー（後編）①伝統芸能「八王子車人形」②伝統文化「八王子芸妓」③未来へと続く桑都物語	草間 亜樹さん 第2回 河津 美穂子さん 草間 亜樹さん
3	12/14（火） 午前8時45 分～午後4 時30分頃	野外研修 中型バス使用 雨天決行 桑都日本遺産センター 八王子博物館～道の駅八王子滝山（昼食）～八王子城跡ガイドダンス施設、御主殿跡などの居館地区見学	各施設の学芸員や専任 スタッフから説明。

**場 所** 公民館東分館 集会室A・Bほか

**募集方法** 市報10月15日号、月刊こうみんかん10月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター、往復はがき（多数抽選）

**対 象** 市内在住・在勤・在学の方

**人 数** 募集 10人 応募 20人  
受講 10人（男性6人、女性4人）  
延べ参加者 28人

**協 力** 日本遺産「桑都物語」推進協議会

**担当企画実行委員** 高坂 憲二郎

**担当職員** 鈴木 浩一

**担当職員感想** 東京で初めてに認定された八王子にある日本遺産について、学ぶ機会を提供でき、また参加者からも好評をいただき良かったと思います。

**参加者感想** ○東京初の「日本遺産」を詳しくご説明いただき、ありがとうございました。八王子城からの歴史、絹産業を基盤に多摩織・山車、八王子車人形、木遣、八王子芸妓など29の構成文化財を維持し、活用されている八王子市をはじめとする人々の熱意と努力に感銘しました。機会があれば、色々な行事・芸能に触れてみたいと思います。

## 東 分 館

成人学校

### コミュニケーションから生まれる 100文字エッセイ入門～集い・語り・学ぶ～

**目 的** エッセイの入門編の講座です。各回とも、書き方のポイントを学びながら、100文字のエッセイを書いていきます。そして、書いた作品を参加者同士で発表（音読）し、聴き合い、感想を述べ合う、というコミュニケーションを通して、作品をブラッシュアップしていきます。書けば書くほど、味わい深い作品となるエッセイ。おうち時間の充実に向けて、コロナ禍を自分らしく楽しく過ごすヒントを見つけることを目的とします。

#### 日程・内容・講師

回	日 程	内 容	講 師
1	1/17	文章の基礎知識とエッセイの基本構造～人はなぜ、表現するのか？～	八 覚 正 大 さん (作家)
2	1/24	気持ちが伝わる表現のテクニック	
3	1/31	作品をブラッシュアップするためのポイント	

※いずれも月曜日、午後2時から4時まで

**場 所** 公民館東分館 集会室A・B

**募集方法** 市報12月1日号、月刊こうみんかん12月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター  
往復はがき（多数抽選）

**対 象** 市内在住・在勤・在学の方

**人 数** 募集 10人 応募 30人  
受講 10人（男性4人、女性6人）  
延べ参加者 26人

**担当企画実行委員** 熊野 賢三郎

**担当職員** 倉本 恵子

**担当職員感想** 2人1組となり、書いた作品をお互いに声に出して読み、感想を述べ合うことが、新たな気づきに繋がり、更に作品がブラッシュアップすることとなりました。楽しい雰囲気の中、参加者の方々が非常に熱心に執筆に取り組む姿が印象的でした。おうち時間を充実させる講座となりました。

**参加者感想** ○内容が充実してただけでなく、先生のお話の楽しさと長年の教師経験から醸し出される人間性に魅力を感じました。  
○楽しく学ばせて頂きました。ありがとうございました。

## 東 分 館

成人学校

### パントマイムライブショー ～心も弾む、ぱんっとマイム～

**目 的** 言葉を用いることなく、身振りや表情のみで表現する芸能であり、音楽や舞踊を伴うことも多いパントマイム。普段、馴染みのないパントマイムの鑑賞と、その魅力や歴史、身体表現のミニレクチャーを通して、芸術への関心を高めることを目的とします。

**日 程** 1月29日（土） 午後2時から3時30分まで

**講 師** ささき りょうさん（パントマイムパフォーマー）

**場 所** 公民館東分館 学習室A・B

**募集方法** 市報1月1日号、月刊こうみんかん1月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター  
申込順 電話または直接

**対 象** 市内在住・在学・在学の方 小学3年以下の子どもは保護者同伴

**人 数** 募集 20人 応募 22人  
受講 19人（男性6人、女性13人）

**担当企画実行委員** 稲垣 芳樹

**担当職員** 倉本 恵子

**担当者感想** ご家族での参加も多く、小さなお子さんからシニア世代まで幅広い年代の方々にご来場いただきました。パントマイムの鑑賞と共に、簡単な身体表現のミニレクチャーもあり、パントマイムの魅力を体感できる講座となりました。楽しそうにパントマイムに挑戦したり、真剣にライブショーを鑑賞する子ども達の姿が印象的で、終始、会場は盛り上がりました。次回の開催を希望する声も多数、寄せられました。

**参加者感想**

- 体験する機会の少ないパントマイムについての企画が良かった。「りんごの木」も良かったです。
- 年齢層が幅広くコロナ禍の中子供たちの元気な姿にホッとします。大変楽しい会でした。皆さんの笑顔が見れて良かった。
- そうぞうするのがおもしろい

## 東 分 館

### 市民講座

### 日本人の民間信仰～その起源と八百万の神たち～

**目 的** 日本では古くから、宗教とは別に生活の中で伝えられている民間信仰が根付いています。先祖を敬い、この世に存在するものすべてに畏れや感謝の気持ちを持つ独特の考え方はどのように生まれ発展しているのか。民俗学の視点から日本人の信仰の原点について学びます。

#### 日程・内容・講師

回	日 程	内 容	講 師
1	12月11日	森羅万象、あらゆるものへの祈りと感謝	久保田 裕道さん（独立行政法人 国立文化財機構東京文化財研 究所無形民俗文化財研究室長）
2	12月18日	季節の風習にみる、祖霊信仰とマレビト信仰	

※いずれも土曜日、午前10時から正午まで

**場 所** 公民館東分館 学習室A・B

**募集方法** 市報11月15日号、月刊こうみんかん11月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター 申込順 電話または直接

**対 象** 市内在住・在学・在学の方

**人 数** 募集 20人 応募 26人  
受講 25人（男性12人、女性13人）  
延べ参加者 44人

**担当企画実行委員** 稲垣 芳樹、柏倉 明、熊野 賢三郎

**担当職員** 浅香 佳代子

**担当者感想** 講師のフィールドワークを基にした資料を見ながら、日本の民間信仰の基本について学習しました。30代から80代まで幅広い年齢層から応募があり、民俗学へ対する関心の高さを感じました。

**参加者感想**

- 今まで体験したこと、聞きたいことが整理できました。昔からの行事のいわれを知るよい機会となりました。
- 日本人の心に深くしみ込んでいる民間信仰について、全国各地の事例をお話しいただき、大変興味深く拝聴させていただきました。
- とても面白く、興味深かった。第二弾も開講してほしい。
- 地元の民間信仰について知りたい。
- もう少し詳しくお話を聞きたかった。
- こんなに沢山のお祭りがあるとは驚きました。

## 東 分 館

### 市民講座

### 方丈記と徒然草を学ぶ

**目 的** 中世の随筆『方丈記』『徒然草』には激動の時代の中、様々な生き方が示されています。それらは混迷、混乱の現代に生きる我々にとっても貴重な指針にもなりうるもので、コロナ後どう生きべきか、古典にさぐります。

#### 日程・内容・講師

回	日 時	内 容	講 師
1	1/14 (金) 午前10時～正午	災害と草庵	成蹊大学名誉教授 浅見 和彦さん
2	1/21 (金) 午前10時～正午	鴨長明の苦悩	
3	1/28 (金) 午前10時～正午	徒然草の言葉	

**場 所** 公民館東分館 集会室A・B

**募集方法** 市報12月15日号、月刊こうみんかん12月月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター、申込順、電話または直接

**対 象** 市内在住・在勤・在学の方

**人 数** 募集 20人  
受講 20人（男性13人、女性7人）  
延べ参加者 55人

**担当企画実行委員** 熊野 賢三郎

**担当職員** 鈴木 浩一

**担当職員感想** 中世文学の両古典には、同時代に起きた災厄や様々な生き方などの記述があります。これらは現代日本が抱える多くの困難などについて、時代の隔たりはありますが、今を生きるヒントがこの古典にあったように思いました。

**参加者感想** ○3回にわたる講義をお聞きし、長明、兼行の生き様を知り、我が身を顧みる時間となりました。初回、方丈記の音読を勧められ、すぐに書店で手に取った書籍が先生の書かれたものでした。毎日の音読が楽しみの一つとなり、音律が良く、声帯筋肉トレーニングにもなっております。大変感謝です。余談を含め良かったです。有難うございました。

## 東 分 館

### 男女共同参画講座

### 毎日の暮らしに役立つ、 今すぐできるアウトドア防災講座

**目 的** 内閣府が策定した「第5次男女共同参画基本計画」では、防災・復興、環境問題における男女共同参画の推進、が掲げられています。阪神淡路大震災被災の経験と、アウトドアの豊富な知識とを融合させた講演活動を、全国で年間100回以上行なっている講師を迎え、対策について実践的な方法を学習することを通して、防災への関心を高めることを目的とします。

#### 日程・内容・講師

回	日 程	内 容	講 師
1	12/2	アウトドア流！楽しく学ぶ女性のための実践防災講座	あんど う りすさん(アウトドア防災ガイド)
2	12/9	新型コロナウイルス期の実践防災講座	あんど う りすさん(アウトドア防災ガイド)

※いずれも木曜日、午前10時から正午まで

**場 所** 公民館東分館 集会室A・B

**保 育** あり(保育人数 1人) ※第2回目は、保育希望者なし。

**募集方法** 市報11月1日号、月刊こうみんかん11月号、チラシ、ポスター、市HP、東センターHP、東分館ツイッター  
申込順 電話または直接

**対 象** 第1回 市内在住・在勤・在学の女性の方

第2回 市内在住・在勤・在学の方

**人 数** 募集 第1回20人、第2回20人

応募 第1回13人、第2回15人

受講 第1回11人(男性0人 女性11人)

第2回12人(男性3人 女性9人)

延べ参加者 23人

**担当企画実行委員** 柏倉 明(第2回)、矢部 響子

**担当職員** 倉本 恵子、浅香 佳代子(保育担当)

**担当職員感想** 講師が実際に使用している災害時に役立つアウトドア用品の紹介や、携帯トイレの使用方法的説明など、具体的で分かり易く楽しみながら参加できる講座となりました。

**参加者感想** ○実用的なお話がたくさん聞けて大変勉強になりました。普段の生活の中から取り入れられるスキル、とても役に立ちます。保育付き、ありがたかったです。

## 緑 分 館

### 高齢者学級

### みどり・朴の樹学級

**目 的** 地域の高齢者が、日々の生活に生きがいを感じることができる場、仲間づくりにより豊かな関係を育む場、趣味や学習を深める場を提供する。そのような「高齢者の居場所」で、高齢者が心身ともに健康で、心豊かに暮らし、助け合いや自立の精神を持って、地域社会に貢献していけるようになることを目的とする。

**日程・内容・講師** 別表のとおり

**場 所** 公民館緑分館 学習室A・Bほか

**募集方法** 市報4月15日号、月刊こうみんかん4月号、チラシ、ポスター、市HP  
申込多数のときは抽選  
往復はがき

**対 象** 市内在住の60歳以上の方

**人 数** 募集 20人  
応募 32人  
受講 20人（男性4人、女性16人）  
延べ参加者 222人/260人

**担当企画実行委員** 赤尾 八朗、岡本 達明、宮本 一

**担当職員** 山本 ひろみ

**担当職員感想** コロナで定員が半分になったことで、以前のような賑やかな雰囲気ではなくなったが、その反面、かねてより参加者から要望されていた班ごとに着席しての座学の受講も可能になり、参加者同士がより仲良くなれたように感じた。

**参加者感想**

- 豊富なプログラムで、興味を持つきっかけを頂き感謝です。座学だけでなく、実際に体を動かす講座が多いと嬉しいです。
- 毎日の生活にうるおいがでてきました。
- 会食が楽しかったので、今年度はできなくて残念でした。
- 今回の高齢者学級で一番印象に残っているのは、やはり、野外研修の渋沢栄一記念館に行ったことです。コロナでバス旅行は久しぶりだったので、よけい楽しかった。
- 最後の音楽鑑賞の回、とてもすばらしく、心がいやされました。
- 班の中に男性が一人だけだったので、同じ班にもう一人男性がいればよかった。

令和元年高齢者学級「みどり・朴の樹学級」日程表

回数	日程	内容	講師
1	5/11	開級式・オリエンテーション	コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中のため中止
2	5/25	開級式・園芸のお話	飯田 遵さん (有限会社サカタテクノサービス種苗管理士)
3	6/8	脳活～楽しむ脳トレ～	八覚 正大さん (立川市生涯学習市民リーダー)
4	6/22	障がい者に対する理解	細江 昌憲さん (特定非営利活動法人トモニ代表)
5	6/29	中央線沿線の文学風景	矢野 勝巳さん (元三鷹市山本有三記念館館長)
6	7/20	小金井の歴史について	多田 哲 さん (小金井市文化財センター学芸員)
7	9/14	都市農業	富沢 剛さん (富沢ファーム4代目)
8	9/28	知って損をしない葬儀のあれこれ	高橋 進さん (葬儀を考える NPO 東京事務局代表理事)
9	10/14	リズム気功	渡辺 陽子さん (健康運動指導士)
10	10/19	野外研修 (東秩父村 和紙の里)	コロナウイルス感染症による緊急事態宣言中のため中止
11	10/26	初心者のための秩父観音巡礼	ブンセイ・北上さん (立川市生涯学習市民リーダー)
12	11/17 11/24	野外研修 (渋沢栄一記念館ほか)	
13	11/30	ペーパークラフト	藤原 由美子さん (手芸研究家)
14	12/14	高齢者にも知ってほしい IT 事情	田中 秀文さん (中小企業診断士)
15	12/20	閉級式・音楽鑑賞	相馬 優希さん (ピアニスト)

## 緑 分 館

利用団体のつどい	第30回緑センターまつり
----------	--------------

**目 的** 公民館緑分館の利用団体が年に一度、一堂に会し、日頃の活動成果を発表しあい、サークル相互の親睦及び地域住民との交流を深める。

### 日程・内容

日 時		内 容
1/22 (土)	10:00～10:20	和太鼓
	10:00～16:00	展示（絵画・押花額絵・写真・パネル・折り紙・手芸・電子工作・ロープワーク）
	10:30～12:30	映画会「アルプスの少女ハイジ」（図書館緑分室主催）
1/23 (日)	10:00～15:00	展示（1月22日と同じ）

**場 所** 公民館緑分館

**案内方法** 市報1月1日号 月刊こうみんかん1月号 チラシ ポスター

**参加団体** 7団体

**延べ来場者数** 101人

**担当企画実行委員** 赤尾 八朗、東 弥司良、大蔵 芳夫、岡本 達明、亀井 裕人、  
宮本 一

**担当職員** 山崎 敬広、林 文男、山本 ひろみ

## 貫井北分館

### 高齢者学級

### はなみずき学級

**目的** 地域の高齢者が生涯学習実践の機会を得て生きがいを創出して健康で過ごし、参加者間の相互に親睦と交流を深め地域発展を目指す。

**日程・講師・内容** 別表のとおり

**場所** 公民館貫井北分館A・Bほか

**募集方法** 市報4月15日号、月刊こうみんかん4月号、チラシ、ポスター、市HP  
申込多数のときは抽選 往復はがき

**人数** 募集 20人 応募 27人  
受講 20人（男性 3人、女性 17人）【レンジャーと巡る紅葉の狭山丘陵散策】  
延べ参加 216人



**担当企画実行委員** 閑野 寿幸、林 明子、原 賢一、本多 隆志、福田 久治

**担当職員** 村山 孝一

**担当職員感想** コロナ禍の影響で講座の中止に伴う内容の変更など対応する。全ての講座を確定させず、1枠を「今年度のはなみずき学級生が知りたいこと・学び合いたいこと講座」として、今年度の学級生に企画（内容）を考えていただき、自分たちの講座として参画意識を醸成させた。

**参加者感想**

- コロナのこの2年間、外出するのも友人と話をすることも出来ず、月日のたつのが過ぎてみれば早く、高齢者学級に入れてくださったこの年は自分に合わない部分もありましたが、元気で過ごせた事を感謝しています。トシをとった仲間達は明るく楽しくすごしたい日々孤独を味わってます。やはり人と人とのつながりが少しでもある事は大切と感じました。
- 日々の生活に役立つ講座や野外学習はとても開放的な気分になり、ひとときコロナのことを忘れることができました。
- いつも楽しく参加出来ました。又、勉強になる事ばかりです。笑うことも出き又、出かける事も出き良かったです。
- 毎回色々な内容の勉強があり、日頃自分では触れることがないカリキュラム等があり、飽きることなく楽しく参加させて頂きました。班分けはありましたが、ポッチャや郊外学習でしか一緒にいることがなかったのでメンバーと会話をすることがコロナの状況もあり、少なかったのが残念でした。

## 令和3年度 高齢者学級「はなみずき学級」日程表

	日 程	内 容	講 師
1	5/25	① 開校式 ② 第5・12回はなみずき学級準備会（アンケート） ③ 「双子の星」と豎琴の世界へ — 宮澤賢治のおはなしとライアーのコンサート —	③ 宮下（工藤）奈巳さん （ライアー・ヴォーカル） 松本優子さん（ライアー）
2	6/8	ジャイアントフラワーづくり	Sayumi さん （ペーパーフラワーアーティスト）
3	6/22	パラリンピック正式種目 ボッチャを体験しましょう	どこでもボッチャ隊（ボッチャ 講師）
4	7/13	ペゴニアのお話	野口貴子さん（フラワーアテンダント）
5	7/27	相続税・贈与税の基礎知識 穏やかな相続を迎えるために	岡安俊幸さん（税理士）
6	9/14	小金井桜のお話	多田哲さん （小金井市文化財センター 学芸員）
7	9/28	健康は日頃の予防が大切 今日から始められる簡単な体操の方法	岡村卓哉さん（東急スポーツオアシスイ ンストラクター）ほか
8	10/12	小金井市防災マップの活用方法 東日本大震災から10年	小金井消防署 警防課 地域防災担当
9	10/26 野外学 習	① レンジャーと巡る紅葉の狭山丘陵・八国山緑地散策 ② 学芸員と観覧する東大和市立郷土博物館（企画展開催） ③ ガイドと見学する酒蔵（豊島屋酒造）	① 狭山公園パークセンターレンジャー ② 東大和市立郷土博物館 学芸員 ③ 株式会社豊島屋酒造 ガイド
10	11/9	落語	桂歌助さん（落語家）
11	11/30	今年度のはなみずき学級生が知りたいこと・学び合いたい こと講座「表情筋エクササイズでアンチエイジング ～フェイシャルヨガにチャレンジしてみよう！～」	宮井桂子さん（東急スポーツオアシスイ ンストラクター）ほか
12	12/14	① 閉校式 ② みんなで歌って素敵な年末を迎えましょう♪	② 久里きなこさん（音楽家）

※いずれも火曜日、午前10時から正午まで

# 貫井北分館

青少年教育事業	環境づくり しるべお守り・きたまちだるま
---------	----------------------

**目的** 公民館貫井北分館のフリースペースを利用している中学生以上の若者世代に、普段から公民館で一生懸命に学習に取り組んだ自分自身を思い出し、定期テストや受験などの励みにしてもらい、地域の居場所と感じてもらえるための環境づくりの一環として実施。

**日程** 1月5日（水）から1月11日（火）まで

**内容** 若者コーナーのキャラクター「キタはかせ」のゴム印を表紙にした「しるべお守り」と、折り紙で作成した「きたまちだるま」を配布し、定期テストや受験などの励みにしてもらう。

**場所** 公民館貫井北分館 事務所前

**担当職員** 伊藤 智代子

**担当職員感想** 公民館貫井北分館では、フリースペースを市民の皆さんに9時から22時まで開放しています。感染症予防対策のため、3密回避のため座席場所や間隔をあけ、全47席用意しています。

公民館貫井北分館では、防犯も兼ねて1時間に一度見回りをしながら、利用者の数を数えています。

「しるべお守り」と「きたまちだるま」の配布期間中は、冬休み期間中でもあり、学生から社会人の方などの利用が見受けられました。教科書や問題集などを広げて学習に励んでいる姿を見かけることで、利用者それぞれが頑張ることを共有しているかのように感じました。今後も、利用者と様々な形態によるコミュニケーションツールを利用し、居場所としての心地良さだけでなく、学習を支え、個々の自己実現を支援する学び合いの場としての公民館の環境づくりを工夫していきたいと思えます。



3人掛けの机の真ん中を使用不可にして3密回避



「きたまちだるま」と「しるべお守り」  
個装する前の様子



「きたまちだるま」 「しるべお守り」

## 貫井北分館

<b>青少年教育講座</b>	<b>健全育成事業</b> <b>きたまちホームルーム</b> <b>～レッテル貼りしていませんか？～</b>
----------------	---

- 目 的** 「きっとこの人は〇〇に違いない！」と相手を勝手に決めつけてしまう「レッテル貼り」の構造やその対象方法についてワークを通して気づき合い、自らの「ものの見方」を意識的に振りかえる習慣づくりを目指す。それにより、「安心して学び、暮らすことができる「共生社会」実現につなげる。
- 日 程** 12月19日（日）午後1時から4時まで
- 内 容**  
1時間目：「レッテルを貼る」どういうことか？  
2時間目：メンタルモデルや推論のはしごなど考え方の構造  
3時間目：システム思考における冰山モデルなど具体例  
4時間目：問題のすり替えの進め方について
- 講 師** 鈴木玄洋さん（東京都立葛飾野高等学校 教諭）
- 場 所** 公民館貫井北分館 学習室C・D
- 募集方法** 市報11月1日5号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター、小金井市立中学校全5校の全生徒チラシ配布申込順 電話、メールまたは直接
- 対 象** 中学生以上の方
- 人 数** 募集 16人 応募 7人 受講 6人（男性2人、女性4人）
- 担当職員** 伊藤 智代子
- 担当職員感想** チラシは、小金井市第一中学校1年生 小野愛来さんが、講座の主旨を理解して作成してくれました。
- 参加者感想**  
○一方的に話を聞いているだけでなく、参加者の方とコミュニケーションをとりながら発信する形だったのが良いと思いました。  
○問題の正確な把握、客観的視点、そのための推論のはしごへの気付きと立ち止まり／保留。是非大切にしていこうと思います。  
○悪い思考の悪循環に入ってしまう時は、推論のはしごが強く作用しているのだらうと思いました。自分のものの見方を意識的に振り返る習慣づくりを目指せたらと思います。  
○今までの悩みや、今現在の自分の身の回りの人間関係について、今一度考え直す良い機会になりました。

## 貫井北分館

### 陶芸入門

### 陶芸入門教室

**目的** 陶芸の基礎から学び、創造の喜びを実感し、仲間づくりに寄与し、地域とのつながりを深める。

**日程** 11月22日～令和3年1月31日  
※いずれも月曜（全7回）午前10時～正午

**講師** 東田 茂正さん（陶芸家）



**場所** 公民館貫井北分館 創作室、窯室、学習室Aほか

**参加費** 3,860円（材料費）

**募集方法** 市報10月15日号、月刊こうみんかん10月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター  
往復はがき（申込多数のときは抽選）

**対象** 市内在住・在勤・在学の方 ※初めて陶芸をされる方

**人数** 募集 8人  
応募 27人  
受講 8人（女性6人、男性2人）  
延べ参加者 52人

**担当企画実行委員** 原 賢一

**担当職員** 村山 孝一

**担当職員感想** コロナ禍での開催となり、今年度も定員を例年の半数に設定する。例年慌ただしい創作になることから、今年度は1回増やして全7回の連続講座とする。仲間づくりにも寄与し、受講生3人から陶芸サークル入会のリクエストを受けた。

職員及び企画実行委員だけでなく、コロナ感染対策として、受講生自ら備品等の洗浄や消毒に時間をかける姿が毎回見られた。

**参加者感想**

- 思っている以上に、本当に素晴らしい豊かな内容で、たくさん作らせて頂き感激しきりです。今後もやり続けたくなくなってしまい、お世話になりたく、どうぞよろしくお願い申し上げます。
- コロナ下で、いつもより少人数で受けられたことは、受ける側からすれば、とても充実した時間となり、ありがたかったです。楽しい時間をありがとうございました。

## 貫井北分館

成人学校	健康づくり講座 ウォーキングをはじめよう
------	----------------------

**目的** これからウォーキングを始めようという方向け。ストレッチで体を整え、仲間と一緒に歩くことの楽しさを体験する。

### 日程・内容・講師

回	日程	内容	講師
1	12/13(月) 午後 2 時～4 時	ストレッチ①	長谷川 香織さん (パーソナルトレーナー)
2	12/22(水) 午前 10 時～正午	みんなでウォーキング① 多摩湖周辺	
4	1/17(月) 午後 2 時～4 時	ストレッチ②	長谷川 香織さん (パーソナルトレーナー)
3	1/26(水) 午前 10 時～正午	みんなでウォーキング② 国分寺周辺	

※全 4 回

※ストレッチは午後 2 時から 2 時 5 0 分、午後 3 時 1 0 分から 4 時 (入替制)

**場 所** 公民館貫井北分館 北町ホールほか

**募集方法** 市報 1 1 月 1 日号、ポスター、チラシ、市HP、貫井北センターHP  
貫井北分館ツイッター 申込順 電話または直接

**対 象** 市内在住・在勤・在学の方

**人 数** 募集 1 2 人 応募 1 8 人  
受講 1 2 人 (女性 1 0 人、男性 2 人)  
延べ参加者 4 2 人

**担当職員** 野津 幸代

**担当企画実行委員** 閑野 寿幸、森 千尋

**担当職員感想** 簡単ですぐに実践できるストレッチを教わりました。教わった準備運動をして、みんなで楽しく歩きました。歩き終わった後の雑談からグループができたようです。

**参加者感想**

- ストレッチで教えてもらったことをお風呂場で実践し、足でゴルフボールをつかめるようになりました。
- 知らない道が多かった。
- 何度か通ったことがある道ですが、みんなと歩くと楽しい。

## 貫井北分館

成人学校	子ども・子育て支援 家族も自分も元気になる！ ポジティブになれるコミュニケーション
------	---

**目 的** 日ごろの育児で疑問や悩みを抱えた保護者が、リラックスした雰囲気の中で、子育てについて共に学び合いながら、参加者間で交流することを目的とする。

### 日程・内容・講師

回	日 程	内 容	講 師
1	11/18	子どもの発達とコミュニケーション	高城 絵里子さん (ルーテル学院大学准教授)
2	11/25	パートナーとのコミュニケーション	
3	12/2	気持ちの伝え方・受け取り方	福井 里江さん (東京学芸大学准教授)
4	12/9	ポジティブな考え方	

※いずれも木曜日、午前10時から正午まで

**場 所** 公民館貫井北分館 学習室A・B

**募集方法** 市報10月15日号、月刊こうみんかん10月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター  
申込順 電話または直接

**対 象** 市内在住・在勤・在学の未就学児の保護者

**人 数** 募集 15人 応募 11人 受講 11人 (女性11人)  
延べ参加者36人

**保 育** あり (延べ保育人数 26人)

**担当企画実行委員** 林 明子

**担当職員** 水本 好恵

**担当職員感想** 子育て世代同士、気持ちを共有し合い、活発に意見交換できるよい場となりました。

**参加者感想** ○短い時間でしたが、毎回自分と向き合えるぜいたくな時間を過ごせてありがたかったです。先生方がしっかりと私たちの気持ちを受け止めてくれるという安心感があったので、居心地が良かったです。ありがとうございました！！  
○前半ではもっと早い時期に聞いていたら良かったなと思う内容でしたし、後半では自分を見つめなおす、また相手の事を考えられる学びになりました。

## 貫井北分館

### 市民講座

### 『泣いた赤鬼』と節分の室礼を楽しむ

<b>目 的</b>	文学作品の朗読と他の芸術を組み合わせた世界を体験することで、市民の教養を高め、芸術をコロナ禍の癒しとすることを目的とする。
<b>日 程</b>	1月23日（日）午後2時から4時まで
<b>内 容</b>	『泣いた赤鬼』の朗読を聞いた後、節分の室礼について学び、飾りを作る実習を行う。
<b>講 師</b>	長谷川 葉月さん（朗読家） 枝川 寿子さん（室礼研究家）
<b>場 所</b>	公民館貫井北分館 北町ホール
<b>募集方法</b>	市報12月15日号、月刊こうみんかん12月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 申込順 電話または直接
<b>対 象</b>	市内在住・在勤・在学の方
<b>人 数</b>	募集14人 応募14人 受講14人（男性4人、女性10人）
<b>担当企画実行委員</b>	閑野 寿幸
<b>担当職員</b>	水本 好恵
<b>担当職員感想</b>	参加者が子どもの頃に聞いたお話をプロの朗読で聞くことで、より心に響くものとなったようです。また、日本の伝統を知り、守っていく良い機会になったように思います。アンケートからも満足度の高さがうかがえる講座となりました。
<b>参加者感想</b>	○とても良かったです。今まで何気なく過した節分でしたが、これからは日本の文化の知識を楽しみます。 ○室礼のお話とても良くわかりなる程と思わずにはいられませんでした。朗読も感情が伝わり面白いなあと思いました。今日は有難うございました。 ○子供の頃に聞いて知っているタイトルですが、内味を再読して改めて大事な主題の事を考えさせられました。親が行なってくれていた行事の意味も正確に理解出来ていなくて時間が経ってしまいました。行事の発生理由も現代では薄れてしまい楽しいイベントとして形がい化しています。改めて伝わる意味を再確認した生活に活かせればと思います。

## 貫井北分館

### 市民講座

### 北欧の物語とピアノ演奏を楽しむ

- 目的** 文学作品の朗読と他の芸術を組み合わせた世界を体験することで、市民の教養を高め、芸術をコロナ禍の癒しとすることを目的とする。
- 日程** 1月30日（日）午後2時から4時まで
- 内容** 北欧の物語（『小さなスプーンおばさん』、『ムーミン谷の冬』）の朗読を聞き、物語に合った歌とピアノ演奏を楽しむ。
- 講師** 平川 玲子さん（ソプラノ歌手）  
八方 久美子さん（ソプラノ歌手）  
岩淵 静さん（ピアニスト）
- 場所** 公民館貫井北分館 北町ホール
- 募集方法** 市報12月15日号、月刊こうみんかん12月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター  
申込順 電話または直接
- 対象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人数** 募集20人 応募23人 受講18人（男性6人、女性12人）
- 担当企画実行委員** 森 千尋
- 担当職員** 水本 好恵
- 担当職員感想** 物語も歌もピアノも楽しめる贅沢な時間となりました。講座申し込み時に、どのような内容なのかイメージしにくい面がありました。今後、幅広い方が見て応募をする、市報、月刊こうみんかん等広報の工夫が課題だと感じました。
- 参加者感想**
- プロジェクターを使ってイメージを演出したところが良かったです。大人のための読み聞かせですね？北欧のイメージがよく表現されていたのしかったです。ピアノの選曲はとても良かったです、きれいな音色でした。ありがとうございました。
  - ピアノを生で聞けて、物語をイメージできる時間の豊かさを感じ、とても満足でした。演奏の方もさすがプロ！と感じました。ありがとうございました。
  - “スプーンおばさん” かるやかなピアノと朗読(おはなし)にすっかり心をうばわれました。ムーミンの物語なつかしかったです。現役をはなれこんな時間を楽しめて幸せでした。

## 貫井北分館

### 男女共同参画講座

### ムーミンの物語に魅せられて

- 目 的** ムーミンシリーズの登場人物や物語の紹介を通して、作者のトーベ・ヤンソンが描きたかったこと、トーベの生き方、仕事への向き合い方などを知り、多様性を認め合うことの大切さを知る。
- 日 程** 11月20日（土）午後2時から午後4時まで
- 内 容** ムーミンの物語や関連する書籍、作者の生き方を通して、多様性を認め合うことの大切さに気付く内容。
- 講 師** 大橋 はるかさん（飯能市地域活動支援課長）
- 場 所** 公民館貫井北分館 学習室A・B
- 募集方法** 市報10月15日号、月刊こうみんかん10月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター  
申込順 電話、メールまたは直接
- 対 象** 市内在住・在勤・在学の方
- 人 数** 募集24人 応募26人 受講23人（男性7人、女性16人）
- 保 育** あり（保育人数 2人）
- 担当企画実行委員** 本多 隆志
- 担当職員** 水本 好恵
- 担当職員感想** 他者を尊重し、互いに受け入れるムーミンたちのお話や、作者、フィンランドのお話などたくさんの知識が吸収できる講座でした。
- 参加者感想**
- 講師のムーミン愛、熱量が伝わり、こちらもうれしくなりました。今日は飯能からありがとうございました。えてして自分の範囲内（許容）になってしまいがちで、今日はとても勉強になりました。参加できてよかったです。
  - ムーミンの魅力がどこからくるのか、良くわかりました。わかりやすいお話、スライド、フィンランドの様子等興味深く聞かせていただきました。ありがとうございました。
  - たいへん心にしみるお話でした。ありがとうございました。ムーミングッズやアニメにはよく触れていましたが、トーベヤンソンさん御自身が作家だけでなく芸術家ということがよくわかりました。

## 貫井北分館

### 男女共同参画講座

### パラスポーツと義足の世界

<b>目 的</b>	2月4日から開催の北京冬期オリンピック・パラリンピックを前に、義足作りで障がいのある方を支えている立場からのお話を聞くことで、多様性を認め合い、充実した人生を送ることの大切さを再確認する。また、義足ユーザーの現状を知り、相互理解を深める。
<b>日 程</b>	1月24日（月）午前10時から正午まで
<b>内 容</b>	義肢装具づくりで障がいを支える立場と、障がい者の立場との双方のお話を聞き、義足体験もする。
<b>講 師</b>	臼井 二美男さん（義肢装具士） 手塚 圭太さん（パラ陸上アスリート）
<b>場 所</b>	公民館貫井北分館 学習室A B
<b>募集方法</b>	市報12月15日号、月刊こうみんかん12月号、チラシ、ポスター、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター 申込順 電話または直接
<b>対 象</b>	市内在住・在勤・在学の方
<b>人 数</b>	募集18人 応募9人 受講9人（男性4人、女性5人）
<b>保 育</b>	あり（保育人数 1人）
<b>担当企画実行委員</b>	森 千尋
<b>担当職員</b>	水本 好恵
<b>担当職員感想</b>	誰もが幸せに生きるためにどう過ごすかということを改めて考えさせられる講座となりました。
<b>参加者感想</b>	○とてもいいご講話でした。立場の違うお二人のお話が聞けてとてもよかったです。自分自身は義足を作ることはできないが、今後どのような形で役に立てるのか考える機会になりました。海外のように道具でないバリアフリーを大人も子どもも自然に身につけるようになる日本を目指したい。 ○病院の装具、コルセット等を見た経験しかなかったので、お二人の話、動画にバックアップの重要性、スポーツの奥深さをみました。人との出会いを力にかえてアスリートを続けている手塚さん。陸上クラブを立ち上げた臼井さんすばらしい！！何事も自分の気持ち次第、自主性なんですね？

## 貫井北分館

図書館貫井北分室  
公民館貫井北分館連携事業

### 第22回ビブリオバトル

**目的** 思いがけない本との出会いを企画として、知的書評合戦とも呼ばれ「ビブリオバトル」を、図書館連携事業で開催する。

**日程** 2月12日（土）午後2時から4時まで

**内容** ①「月」をテーマに公式ルールに則って開催。  
②発表者7人で順番は五十音順とし、2回実施。  
③参加者全員の用紙での投票によりチャンプ本を決定し、賞状を贈呈。  
④発表本をお勧めするポップを発表者が作成し、発表本とともに図書館貫井北分室で展示。



**場所** 公民館貫井北分館 学習室A・B

**募集方法** 市報1月1日号、市HP、貫井北センターHP、貫井北分館ツイッター、カラーチラシ（市内小中学校、小金井北高校、多摩科学技術高校、中央大学附属中・高校、東京学芸大学）、ポスター  
申込順 電話または直接 図書館貫井北分室へ ※観覧者は当日先着順

**対象** 小学生以上の方

**人数** ①発表者 募集8人 発表7人  
※内訳 大人2人、小学生2人、職員3人  
②観覧者 募集30人 参加11人

**担当職員** 公民館貫井北分館 村山 孝一  
図書館貫井北分室 田中 肇、國田 純子

**担当職員感想** コロナ禍の影響で、人が集う機会が減っていることもあり、講座を通じて、人が集う意義を再認識した。前回、発表者として参加された小学生が親子で参加され、会場全体の雰囲気から、参加人数だけが講座の良し悪しではないように感じられた。

**参加者感想**

- 初めての参加です。絵本の紹介もあり、大人も絵本、読むのも楽しいこと、又、もう子供達大きくなり絵本、忘れていましたが、本を手にとって見たいと思います。参加者が小学生よりと高齢者までと、広いのに驚いています。
- 1つのテーマで、様々な方向からの魅力が語られていて大変勉強になりました。
- 次はバトラーをやってみたいです。次もたのしみです！！

公民館事業の計画

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
本館	成人学校「菜園教室」	野菜の共同栽培を通じて作る喜びを分かち合い、土起こしから収穫までを体験しながら、「食」・「農」・「自然」への認識を深めることを目的とする。	市内在住・在勤・在学の方共同栽培を通じて交流を図り、野菜づくりの喜びを分かち合う。	令和4年4月6日～令和5年3月8日の毎週水曜日(全46回)、10時～12時 ※夏季は時間変更あり	泉 富夫(農業研究家)	20人 (多数抽選)	【金子】
	市民映画会「最高の人生の見つけ方」	「見せられる映画から観る映画へ」をモットーに、生きがいとふれあいのある文化創造の広場づくりをめざす。	当日に先着順にて受付し、どなたでも参加が可能である。この市民映画会は、年間6回で、偶数月の第3土曜日に実施している	4/16日(土) ①10時～ ②14時～	監督:犬童 一心 キャスト:吉永小百合、 天海祐希	各回40人 (先着順)	【金子】
	市民講座「気象災害って、ナニ？気象予報士山神明理さんと考えるマイタイムライン」	小金井市のハザードマップをもとに気象災害を学び、一人ひとりがいざという時の避難行動を決めておく「マイ・タイムライン」を作成する。	梅雨から秋にかけての気象災害が発生しやすい時期を前に、事前の知識を得てもらい家族等での災害対策に役立てる。	4/21・28(木) 19時～21時	山神 明理(気象予報士)	30人 (申込順)	【落合】
貫井南分館	市民講座「野外活動体験から防災・環境知識を楽しく学ぶ」	火起こしや簡単な野外料理を体験することで、自然環境や防災知識を学ぶ。	毎年、防災をテーマにした講座を実施している。今回は体験型とした。	3/20(日)10時～12時、 3/27日(日)10時～15時	飯田 弘(東京都キャン プ協会元理事)	15人 (申込順)	【松本】
	成人学校「革を裁断、縫製 レザークラフト講座～眼鏡ケース製作Vol.2」	手先を使いこなすことで脳を活性化や参加者同士の交流を深める。	多色の革選びからイニシャルを入れて自分だけの物を作る。	3/29(火) 10時～12時	南 由紀子(革工房こじか)	8人 (多数抽選)	【永嶋】
	音楽鑑賞のつどい・スプリングコンサート「東京学芸大学ウインドアンサンブル」	曲との出会いを通じて日常生活に安らぎと潤いを与える。	令和元年度から計画していたがコロナ感染拡大で学生が練習できなく演奏の実現叶っていなかった。	3/26(土) 13時30分～14時30分	東京学芸大学ウインド アンサンブル(管弦 楽)	30人 (申込順)	【伊藤】
東分館	少年教育事業「ひがし子ども囲碁教室」	市内の小学生を対象に、レベル別クラス編成指導で囲碁上達を目指す。また、囲碁を通して社会のルールやマナーの大切さを学ぶ。	市内の囲碁団体と連携し、事業を実施している。	令和4年4月2日～令和5年3月25日の毎週土曜日(全45回) 10時～12時	小金井烏鷺(うろ)の会 代表 藤 賢治郎ほか	30人 (今回募集10人)	【浅香、鈴木】

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
東分館	成人学校(公民館・図書館連携事業)「家読(うちどく)のススメ～家族で楽しむ読書のひととき～」	家族みんなで、読書活動に取り組む「家読(うちどく)」。「家庭読書」の略語で、家族ふれあい読書、を意味し、読書をする事で家族のコミュニケーションを深めることを目的とした読書活動である。コロナ禍、家族の絆を深めながら、読書の重要性について認識を深める機会を提供することを通して、子どもの読書活動を支援することを目的とする。	公民館・図書館連携事業として、NPO市民の図書館・公民館こがねいの東分館及び東分室の職員が連携し講座を企画運営する。家読の意義や方法、本の選び方のポイントについての講義を座学形式で行う。対象は、市内在住・在勤・在学の方。	3/12(土) 14時～16時	佐川 二亮(家読推進プロジェクト代表)	20人 (申込順)	【倉本】
	高齢者学級「シニアカレッジ・くりのみ」	高齢者が豊かにいきいき暮らすために、地域課題から健康に関する講義など幅広いテーマを提供し、教養の向上及び健康増進を図る。また、班編成を取り入れ、参加同士の交流と親睦を深め、地域づくり等も視点に入れ実施する。	全16回講座としてバラエティに富んだ内容を組み実施している。	5/13(金)～12/16(金)の 毎週金曜日(全16回) 10時～12時	水谷 哲也(東京農工大学農学部附属感染症未来疫学研究センターセンター長・教授)ほか	20人 (多数抽選)	【倉本、浅香、鈴木】
緑分館	子ども体験講座「プロマジシャンが教える親子で楽しむマジック教室」	家族でマジックを習い、家庭で披露することで、家族間のコミュニケーションの一助にしたい。と。	子どもたちが学校で体験できないようなことを親子で体験する。	3/12(土)	ノーヴ・ハッセル・アベ(マジシャン)	10組(20人)	
貫井北分館	成人学校 子ども・子育て支援「自分も家族も大切にするコミュニケーション」	参加者間で交流を図りながら、子育てについて共に学び合う。	日頃の育児で疑問や悩みを抱えた保護者がリラックスした雰囲気の中での講座。保育付き	6/2(木)～6/23(木) 全4回 10時～12時	福井 里江(東京学芸大学准教授)ほか	15人 (申込順)	学習室CD IT-AB(保育) 【伊藤】
	成人学校 健康づくり講座「健康な体づくりをして皆で楽しく歩きましょう」	筋トレやストレッチを学び、みんなで歩きます。	講座の半分を屋外で実際に歩く。筋トレやストレッチは少人数でそれぞれの体に合う方法を学び、屋外でのウォーキングに役立てる。	4/18(月)～5/30(月) 全6回、10時～12時頃 屋内の講義は①14時～14時50分、②15時10分～16時の2グループに分かれて開催	長谷川 香織(パーソナルトレーナー)	12人 (多数抽選)	北町ホールほか 【野津】
	成人学校 きたまちセンターの花づくり・緑化活動「きたまちセンターの花サポーター講座準備会」	貫井北センターの花壇や鉢植えを手入れしていただく「花サポーター講座」を毎年開催。前年度の参加者や企画実行委員からの意見だけでなく、市民から広く意見を聞く。	企画から携わることで講座と事業運営への参画意識を醸成。		4/20(水) 10時～11時	-	10人 (先着順)

館名	事業名	目的	事業の特色	日時	講師(敬称略)	定員	備考
貫井北分館	成人学校 地域研究 「春のむさしの散歩」	武蔵野地域の道や施設、自然、神社仏閣などに対する理解を深める。	実際に地域を歩くことで、地域研究としてだけでなく、健康づくりの効果も期待できる。屋外での講座なため、コロナ感染のリスクも軽減される。	4/15(金)・5/20(金) 全2回 10時～12時30分頃	-	12人 (多数抽選)	屋外 【野津】
	男女共同参画 男女共同参画 講座「コロナ禍を経験して考える 人と地域がつながる共生社会」	多様性を認め合う共生社会について学び合う。	長期化しているコロナ禍を経験したことで、改めて人権や障がいに対して身近なこととして学びを深める。保育付き	5/14(土)～7/23(土) 全6回 10時～12時	高橋 智(日本大学教授)ほか	16人 (申込順)	学習室AB IT-AB(保育) 【伊藤】
	図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 「本の世界をめぐる冒険～ナカムラクニオさんと『場づくり体験』を対話で学ぼう～」	「人と本をつなぐ図書館」と「人と人をつなぐ公民館」の事業を連携することで相乗的な効果を狙う。	「コミュニティの場づくり」の達人でもある講師を招いて開催する。市民が集い、出会う「場づくり」のヒントを学び合う。	3/5(土) 14時～16時	ナカムラクニオ(ブックカフェ「6次元」店主)	30人 (申込順)	北町ホール 【村山】
	図書館貫井北分室・公民館貫井北分館連携事業 「『死』と『生』を絵本で語り合うデスカフェ」	「人と本をつなぐ図書館」と「人と人をつなぐ公民館」の事業を連携することで相乗的な効果を狙う。	超高齢社会・多死社会を迎えて、死が身近な日常となる社会になりつつある。カジュアルに死を語り合うデスカフェの意義について、講演と死を題材とした絵本読書会を通じて学び合う。	3/19(土) 13時～17時	吉川 直人(京都女子大学助教)ほか	14人 (申込順)	学習室AB 【村山】